



TO ACNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE YOUNG MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH 1950

ホームページ: <http://www3.kcn.ne.jp/~kauchida/sub3.html>

国際標語: "Be Agents of Change." 『変革の担い手となろう』
 アジア標語: "New thinking, New action!" 『新たな思考で、新たな行動を』
 西日本区標語: "Serve as a bridge for the future."
 『未来に架ける橋』
 阪和部標語: 『皆は一人のために、一人は皆のために』

会長: 高橋辰夫
 副会長: 杉田友高
 " : 内田勝久
 書記: 三木陽子
 会計: 平井洋三
 直前会長: 辻野啓一
 次期会長: 林 佑幸
 メネット会長: 徳田かつみ

**3月
2004年**

ブリテン編集委員

辻野啓一
 浜田 勉
 内田勝久
 小澤孝行

クラブ標語: 地域に蒔こう、ワイズの種を!

3月例会

日時: 2004年3月13日(土)

場所:

第一会場: 明光第5ビル(旧薬湯)

18:30 ~ 20:00

司会: 岩本メン

会費: 一人 1,000円(メン・メネット共)

内容: 卒業するYMCAリーダーを囲む会

20:30 ~ 22:30

DBC御殿場クラブとの懇親パーティー
(会場は移動の予定)

受付・準備

ファンド委員

[月間強調テーマ]

EF・JWF

[今月の聖句]

日本キリスト教団 高の原教会

牧師 中野敬一

「キリストの愛が私たちを駆り立てているからです」

第2コリント5:14

聖書は、キリストが私たちのために命を捨ててくださり
 神の愛を示してくださったことを語る。キリストがまず私
 たちを愛してくださり、私たちに仕えてくださった。私た
 ちはその恵みに応えるために隣人を愛し、隣人に仕える。

私たちの行動の動機は「キリストの愛」にほかならない
のである。

2003年2月 クラブ統計

・在籍会員	24名	・コメント	0名
・例会出席	16名	・ゲスト	5名
・メイクアップ	3名	・ビジター	0名
・メネット	8名	・出席率	66.6%

BFポイント

2月: 切手	0pt
現金	0pt
累計: 切手	0pt
現金	0pt

ニコニコ献金

2月:	7,615円
累計:	1,135,896円

#例会	3月 13日(土)	18:30 ~ 20:30
#役員会	3月 23日(火)	19:00 ~ 21:00
#メネット会	奇数月第4金曜日	10:30 ~ 12:00

奈良YMCA	#出席第一・親睦・協力奉仕#
奈良YMCA	
奈良YMCA	

会長通信

高橋 辰夫

節分を過ぎたあたりから、徐々に日が長くなってきています。暖かい日も多くなってきて春が近づいてきている予感がします。陽気に合わせてワイズの活動にも皆さんの積極的な参加を期待いたします。

3月といえば卒業のシーズンです。学校を卒業すると同時にYMCAのリーダーもYMCAを卒業していきます。(リーダー卒業という表現には、物議もありますが・・・)

今年は各パートのリーダー・研究生が合せてで20名が卒業します。

私も今から約20年前に奈良YMCAスイミングスクールの研究生になり、16年前に卒業しました。学生の間、大学の授業とクラブ活動とアルバイトとYMCAリーダー活動と4つのわらじを履く多忙な生活が続きました。

その中でもYMCAのリーダー活動は非情にやり甲斐のあるものでした。

子供達の指導者になる前に研修を受けて基礎や指導法を学ぶ事は勿論ですが、他の営利目的の体育教室とYMCAが一線を画しているところは、何と言っても指導するリーダー達が主体性を持って指導に当たれるところでした。主体性を持つことにより自分自身の責任感が生まれ、メンバーの子供達と真正面から向き合ってその個性を理解しながら指導に当たります。メンバーが目標に届かなければ共に考え、励まし、達成した成果を共に喜ぶ。YMCAにおけるリーダーの仕事は、指導者としてメンバーを導き個人の可能性を引き出す事ですが、実は自分自身もYMCAという大きな理念の舎の中で学び、悩み成長させてもらっていたように思います。

また、学生時代という社会人になる準備をしている大切な時期にYMCAのリーダー活動に出会い経験できた事が今まで挫折しそうな時も粘り強く頑張る力を与えてくれたものと16年経った今でも感謝しています。

今年の20名の卒業生も特に厳しい社会情勢の中、社会人として旅立つわけですが、2～4年間のリーダー時代に培った“愛と奉仕と熱い心”をもって、社会でもひと際輝くリーダーシップを発揮して下さる事を確信しています。

私達、ワイズメンズクラブも若者のこのような貴重な時期に彼らともっとふれあいサポートし、原石がきれいに磨き上げて行く場面に立ち合おうではありませんか！
？

3月には3つのパート(野外体育・スイミング・西部)で各々の卒Y式が開催されます。ワイズとして昨年までは代表者のみの参加になっていましたが、今年からは

ご都合の合う方全員で参加して、旅立ちを祝いたいと思います。日程は巻末の役員会報告をご覧ください。

そして、4月には新入生を迎え、どんな原石が来るのかが楽しみです。

新入生もみんな歓迎してあげましょう。

メネット通信

長池のおはなし

辻野もと子

今日は久しぶりにイカルの声がする。ピッピ、ピッピ、ピーピー。ちょっとへたのような気もするが明るく澄んだ声である。やがて、杉の木立からややころっとした黒い影が重そうに飛んでいく。

私は嬉しかった。今日はイカルが来てくれた、そう思うと嬉しかった。冬なのに穏やかな日和。先ほど、メジロが2羽チーチーと戯れていた他には何も動く気配がない。

こんなに庭に鳥の少ない冬ははじめてである。去年の冬を最後に家から200M程のところにあった長池が売り払われ埋め立てられてしまったからではないかと私はひとり思っている。

長池は水利組合のため池であったが、そこは本当に楽しいところだった。春には淡いピンクと白の山桜が一瞬で満開になる。硬い小さなつぼみの枯れ木のような山桜はあたりのソメイヨシノの花が終わると満開の時期を見落としてしまいそうなくらいの勢いで花開く。秋の紅葉もまた素晴らしい。やや濃い目の赤に染まるサクラの葉はさらさらと大きくなって青空に映える。

そして、なんととっても楽しみは動物たちである。夜になると狸は池のフェンスをくぐっていく。水辺のザリガニでも食べにいくのだろうか。

鳥たちも多い。コバルトブルーの美しいカワセミと5,60センチの距離で出あったことがある。しばらく見つめていたら、ふと振り向いてこちらを見た。そのときの驚いたような、つぶらな瞳を今でも思い出す。カワセミに声を教えられ、声があると私はその姿を探すようになった。

青サギやゴイサギも大きな体を静かにたたずませている。朝もやの中、若いゴイサギが一本の木に15,6羽もいたことがある。昨日ここで一夜の宿をとったのだろう。上から下まできれいに並んで、一本足でまだ眠っている。全身を茶色い斑点の羽毛に包みながら。

バンはどこから飛んできたのだろう。夏に、はびこ

った水草の上をちょこちょこ歩き回る。警戒しているためか、扇のように開かれた白とクロの尻尾はまぶしいくらいつくしい。いつもは2羽なのに今日の4羽は家族だろうか。

冬には遠くシベリアからカモたちが飛来する。3月のある日暮れ時、くを切る音に空を見上げると、大勢のカモたちが円を描いて舞っていた。池のほうへ5,6羽ずつ。グワグワと鳴き交わしてはヨシの間に舞い降りていく。上から、いまいくよー。下から、ここにいるよ。気をつけてーとお話しているようだ。ヨシの間でカモたちはその姿をまったく隠してしまう。近くを通る人も、まさかこんな沢山のカモたちがすぐそばにいるとはおもわないだろう。

エナガ、シジュウカラ、コゲラ、ジョウビタキ、池に行くついでに毎日何度も庭先を訪れていた多くの鳥たちに、私はこの冬まだ一度もあっていない。

長池は、この前の冬、たった一億円で売られてしまった。水を抜かれ木々は切られ逃げそびれた生き物たちは土の中に埋め込まれてしまった。家がそびえ始めたいま、池の名残りは何もない。

家庭内メールングリスト

浜田 勉

女房がパソコン教室に通い無事卒業した。今までもぜんぜん扱えないわけではなかったが、もっと深いところを知りたいからとのことだった。しかし、ほんとうのところ、私や子供に聞いても、真剣に教えてくれなかったのが真相のようだ。娘も今春から社会人で和歌山の下宿を引き払い自宅に帰ってきた。そこで奇妙なことに同じ屋根の下に暮らす人間どうし（といっても私は、仕事の関係で基本的に週末しか家に帰れないが）のメール交換が始まった。

わざわざメールにしなくてもと思っていたのだが、これがまた、やってみると意外に新鮮で、面白い。10年ぐらい前に会社でイントラやメールが使われ出し、隣の席の人間へも伝達手段として使用され出したとき、「世も未だ！！」と、会話をしないでメールをすることについてコミュニケーション性の疑問について話題にしていたことを思い出した。仕事とプライベートとの利用の用途や内容は相違するが、まさか我が家で同様のことが行われるとは思わなかった。

今までも家族間で携帯のIモードのメールは、連絡手段として頻りに利用していたが、パソコンのメールで、そんなに急がない内容をメールでやりとりするのは、一種のコミュニケーションの手段として有効なのかもしれない。それに情報の共有やそれぞれの考えが理解でき

る利点もあるようだ。決して会話の少ない家族ではない。私は聞くのがうるさいと思ってはいるが（笑）家庭内メールングリストがいつまでつづくか乞うご期待である。

ワイズ内でも、いろいろなメールングリストが出来てきている。クラブ内だけでなくDBCやIBC、IBCトライアングルをメールングリストでメールの交換と言うのも可能だし、ワイズ内でもまだまだ利用されていくような気がする今日この頃である。

ワイズソング “いざたて”

「フィンランディアより」

ポール・W・アレキサンダー作詞
淵田 多穂理 訳詩

- 1 いざ立て 心あつくし 手を挙げ 誓いあらたに
われらのモットー守る ふさわし その名ワイズ
メン
絶えせず めあて 望み この身を 捧げ尽くさん
- 2 歌えば 心ひとつに ともがき ひろがり行きて
遠きも近きも皆 捧げて 立つやワイズメン
栄と 誉れ 豊か まことは 胸にあふれん

編集後記

今回は（も？）、少し余白が出来ましたので、お借りしましてご連絡を致します。

ジョイフルクリスマス等で大変お世話になりました当ブリテンにも毎月「今月の聖句」をお送りいただきました中野敬一先生がこの4月より、アメリカに留学なさいます。中野先生には一方ならぬお世話になり改めて御礼申し上げますと共に、留学先におきましてもご健康に留意され、ご活躍されることをお祈り申し上げます。

次に、先月号よりブリテンに「綴じ代」を作りました。これはずっと以前に和歌山クラブの神谷さんにご指摘を頂いていたのですが、生来の不精とスキルのなさで延び延びになっていましたがやっと出来ました。ありがとうございました。



2月役員会

02月24日(火) 19:00~21:00 於: 奈良YMCA

出席者: 林佑・平井・辻野・渡辺・辻中・高橋

懸案事項

◎ワイズメンズクラブ国際事務局におけるユースインターンの募集について

2004年9月 ~ 2005年7月

勤務地: ワイズ国際事務局 (スイス・ジュネーブ)

◎第7回西日本区大会

2004年6月12日(土)~13日(日) 加賀市文化会館

◎ワイズメンズクラブ国際大会とユースコンボケーション (インド・コーチン)

ワイズメンズ国際大会 2004年8月12日(木) ~ 8月15日(日)

ユースコンボケーション 2004年8月09日(月) ~ 8月15日(日)

◎4月例会(プチわいわいフォーラム)について

~~~~意見交換会~~~~

(実行委員: YMCA サービス委員 杉田・福森・黒田・ほか)

◎新入会員獲得について (3名の減員)

現状(芳澤メン12月末にて河内クラブへ転会)(与語メン上期をもって退会)(小澤メン3月末にて転勤の為、転会予定)

◎YMCAリーダー卒業式

3月14日(日) スイミング研究生 ・ 3月17日(水) 西部 研究生 ・ 3月21日(日) 野外・体育リーダー

### 報告事項

◎メイクアップ出席 報告

・「イラン大震災緊急支援募金」 2月11日(水・祝) 13:00 ~ 16:00 岩本・内田・杉浦(2名)・林佑・小澤・高橋

・「第2回 サインポスト」 2月14日(土) 14:00 ~ 17:00 杉浦(2名)・三木

◎わいわいキャンプ場、借地の件について(3月末まで)

賃貸契約が切れる為、3月末で利用できなくなります。

◎奈良YMCAチャリティーラン 準備検討委員会(仮

名)について

◎西日本区次期会長/主査研修会 3月20日(土)~3月21日(日)

林佑次期会長/杉田次期Yサ主査 参加費用補助を次期会長15,000円・次期主査10,000円支給する。

奈良クラブ予定

例会 YMCA卒業リーダーを囲む会後、御殿場クラブ訪奈良の懇親パーティーを行います。

・3月例会日程 : 2004年03月13日(土) 18:30~20:00

会場: 明光第5ビル(旧薬湯) 司会: 岩本メン

会費: 一人 1,000円 (メン・メネット共)

内容: 卒業するYMCAリーダーを囲む会

3月例会後 20:30 ~ 22:30 DBC御殿場クラブとの懇親パーティー

懇親会でのお飲物やお惣菜などの差入れご協力お願いいたします。

## [HAPPY BIRTHDAY]

杉田友高 19日

辻 亮 26日

浜田 勉 29日

## [WEDDING ANNIVERSARY]

松田末作・重子 2日

辻 亮・千津 18日

辻野啓一・もと子 18日

